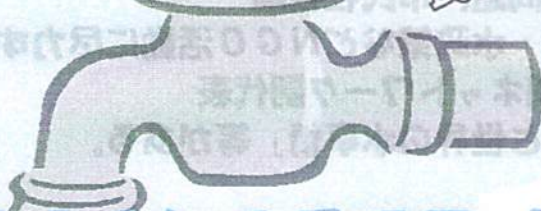


一緒に考えませんか...
水ビジネスって?
民間委託って?
そして...
安全な水道水って?



2011年3月5日(土)

14:00~17:00

開催場所: 沖縄市民会館中ホール

参加費: 無料

プログラム

1. 基調講演

「水の商品化、水ビジネスの推進は
私たちに何をもたらすのか」

講師: 藤井大輔

(九州国際大学関係学部助教)

2. 実行委員会からの提起

浄水場委託問題と企業局の課題

3. パネルディスカッション

コーディネーター

仲村未央(県議会議員)

パネリスト

藤井大輔(基調講演講師)

当真亨(全水道沖縄委員長)

遠山正己(自治労沖縄県本部公企評幹事)

中根章(比謝川をそ生させる会)

浄水場の運転管理委託の問題を問う

命の水をめぐる危険な流れと...

沖縄の水道を考えるシンポジウム

主催: シンポジウム実行委員会

【全水道沖縄・自治労沖縄県本部(公企評)・比謝川をそ生させる会】

後援: 連合沖縄

○ 問い合わせ: 「沖縄の水道を考えるシンポジウム」実行委員会

098-868-7501

○ 基調講演講師プロフィール

藤井 大輔（ふじい だいすけ）：九州国際大学国際関係学部助教

- ・専門領域：国際協力NGO、政府開発援助（ODA）、水問題（特に水道事業の民営化）、債務問題、市民社会論
- ・国立九州大学大学院修了後、貧困・水政策などNGO活動に尽力する。
- ・現 特定非営利活動法人NGO福岡ネットワーク副代表
- ・著書に「どうなっているの？日本と世界の水事情」等がある。

～ 今、安全と言われる水道水に
危機が訪れようとしています ～

沖縄県民の皆さん！

今日盛んに取り上げられている、「水ビジネス」の推進とは・・・人間にとって欠かせない「命の水」が商品として扱われている現状・・・その結果はどうなるのでしょうか？それが私たちに何をもたらすのか、海外で民営化された水道の実態について講演を聴いて一緒に考えてみませんか！

そのような状況をも背景として、沖縄県企業局は、県民に水道水を届けている浄水場の夜間・休日の外部委託を計画しています。しかし、県民への安全で安定的な水道水の供給体制は守れるのでしょうか？

水道の現場から問題提起を行います。

水ビジネスの問題と併せて、私たち沖縄の水道についても一緒に考えてみ

沖縄市民会館へのアクセス



◇駐車場◇

駐車場は、第1・2駐車場（9～22時まで無料、収容台数：200台）を利用することができます。ただし、第1駐車場は隣接施設との共用になり、状況によっては満車になることが多く、駐車出来ない場合もございますのでご了承下さい。

◇路線バス◇

胡屋バス停下車、徒歩約15分になります。